
「顔面の若返り治療としての吸収糸や注射剤を用いた治療についての研究」に関するお知らせ

このたび、スワンクリニック銀座で治療を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2021年2月1日～2022年10月31日の期間にスワンクリニック銀座を受診し、若返り治療を受けた症例

2. 研究の目的

近年の美容医療分野において、抗加齢治療・若返りを目的とした顔のシワやたるみの治療の需要は非常に高い。フェイスリフトを代表とする外科的治療から、ダウンタイム(施術を受けてから普通の生活に戻るまでの期間)のないスレッドリフト(切らないフェイスリフト・糸リフト：コグ付きの糸を皮下組織に挿入し皮膚のゆるみやたるみを引き上げる施術)やヒアルロン酸などの注入剤を用いた非侵襲的治療などの治療方法も一般的になりつつある。日本ではダウンタイムの少ない治療の需要が高く、現在では非侵襲的治療が多く行われている。糸により組織を引き上げる治療はこれまで、顔面神経麻痺などに対する顔面の再建術に行われてきおり、これ自体の治療は特別なものではない。スレッドリフトの効果についていくつか文献は存在し、有効との報告が多いが、長期にわたる経過を追跡した症例は少ないことや、ほとんどの研究は主観的に評価したものであり、評価の客観性に乏しいのが現状である。顔面の若返り治療を目的に、スレッドリフトやヒアルロン酸注入、ボツリヌストキシンの注入など複合的な非侵襲的治療を受けた患者の効果の客観的評価及び合併症の有無などについて調査することを目的とする。

3. 研究期間

病院長の許可後～2025年3月31日まで

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

スワンクリニック銀座での診療時のカルテ記録、診察時記録写真

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、研究責任者

である鈴木愛弓が個人の特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

スワンクリニック銀座を受診し、若返り治療を受けた患者様のカルテ記録、診察時記録写真を用います。

管理方法

共同研究機関で得たデータ(USB)の当院への物理的な移動については鈴木愛弓が行うこととする。医局内のPCを使用して統計学的解析を行い、共同研究機関で得たデータはインターネットに接続されていないPCを使用し、外部記憶媒体(USBメモリ)内に記憶させ、その記憶媒体は個人情報管理者形成外科美容外科医局で鈴木愛弓の鍵のかかるデスク内に厳重に保管する。

共同研究機関での管理方法

記録写真に関してカルテ内に保存されているものはカルテから参照を行う。それ以外の記録写真については目隠しによる加工(それが評価に差し支える場合には鼻部を隠す加工)を行い、インターネットに接続しないPCを使用して保管する。データと写真についての対応表を作成する場合には、カルテIDで管理を行う。共同研究機関でのデータの収集を行い、管理はUSBメモリ内に保存し、スワンクリニック銀座内にある福澤見菜子の鍵のかかるデスク内に厳重に保管する。

3. 試料・情報を利用する者(研究実施機関)

埼玉医科大学総合医療センター形成外科・美容外科 助教 鈴木 愛弓
スワンクリニック銀座 院長 福澤見菜子

4. 試料・情報の管理責任者

スワンクリニック銀座 院長 福澤見菜子

5. 試料・情報の提供について

スワンクリニック銀座でデータを収集し、スワンクリニック銀座・埼玉医科大学総合医療センターで統計学的解析等を行う。これらは学会発表・論文発表で公開される

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター形成外科・美容外科
研究代表者 形成外科・美容外科 助教 鈴木 愛弓
連絡先
埼玉医科大学 総合医療センター形成外科・美容外科

埼玉県川越市鴨田 1981 TEL 049-228-3639

鈴木愛弓 prs.ayumi0101@gmail.com

○研究課題名：顔面の若返り治療としての吸収糸や注射剤を用いた治療についての研究

○研究責任（代表）者：形成外科・美容外科 助教 鈴木 愛弓